

## 2020年度 学校法人イエス団甲子園二葉幼稚園自己評価シート

### 1 甲子園二葉幼稚園の教育目標

1. キリストの精神に基づき、私たち一人ひとりはかけがえのない存在であるということを伝える。
2. 自律を教育の目標とし、自分を信じ、人を愛する心を育む。

### 2 本年度に定めた重点的に取り組む学校評価の具体的な目標

- ・子どもを見る目を養う
- ・インクルーシブ保育を目指す
- ・教員研修の充実
- ・子育てひろばと利用者支援事業の連携
- ・リスクマネジメントについて考え、行動する

### 3 評価項目の達成及び取り組み状況

| 評価項目                 | 結果   |
|----------------------|--|
| 子どもを見る目を養う           | 子どもを見る目を養うための研修を計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大により、学びの場を設定することが困難であった。異年齢保育を行うには、一人ひとりの発達をきちんと把握する必要があり、実践からの学びは不可欠。今後も事例検討を中心に、学び合うことを課題としたい。   |
| インクルーシブ保育を目指す        | 異年齢クラス編成により、どのクラスにも3歳・4歳・5歳の子どもたち、その中に支援を必要とする子どもたち数人が、2人の担任と一緒に過ごしている。いろいろな意味でみんな違うが、みんないい。今後も皆が家族のように過ごすことを大切にしたい。   |
| 教員研修の充実              | コロナ禍であり、教員研修は、オンラインによる外部研修を活用し、1年目から3年目までの若手研修を4回シリーズで行うことができた。一人ひとりが保育の事例をポイントにまとめ持ち寄り、各々の実践に感想を述べたり質問をすることで、自分の実践を振り返ると共に、他者の視点から気づきを与えられる貴重な時間となった。若手の自信につながったのではないかと推察する。今後も継続したい。     |
| 子育てひろばと利用者支援事業の連携    | 新型コロナウイルスの感染拡大により、利用者を絞ってのひろば開室となった。イエス団の理念に基づき、必要とする方々に寄り添うべく開室を続けた結果、相談の電話もあり、ひろばに来て相談される方も徐々に増えていった。ひろばがあり、相談ができるという本来の姿が活かされる場であることを感じている。課題としては、ひろばに来ることができない方のニーズを見つけ出し、いくことかと考えている。 |
| リスクマネジメントについて考え、行動する | 新型コロナウイルスを機に、リスクマネジメントについて大いに考えた。そして、園の事故防止対策マニュアルを文言化できた。県警ホットラインの通報訓練から、甲子園警察の協力を得、防犯について学ぶ機会も与えられた。ホットライン装置の整備と火災通報装置の見直しなど、一つひとつ整備されてきた。今後も子どもたちの命を守るため、迅速な行動ができるよう訓練していく。             |

#### 4 2020年度学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

多様性の中で生きることを大切に、インクルーシブ保育を更に進めるため、異年齢クラス編成に踏み切ったが、新型コロナウイルス感染拡大の不安がある中、保護者の方に十分理解いただくための説明はできなかった。一緒に作り上げていくことが目標であったが、それもかなわなかったことは大変残念に思う。一人ひとりの子どもたちの発達の違いを受け入れながら、更なる育ちを支えるために今後も努力を続けたい。園の保育の見える化に向けて、教職員一丸となって取り組んでいきたい。

#### 5 今後取り組むべき課題

| 課題                | 具合的な取り組み状況   |
|-------------------|--|
| 子どもを見る目、遊びを見る目を養う | ・子どもの発達を踏まえた遊びとは。子どもの姿をしっかりと捉え、遊びの充実を図るため、事例検討を通して、保育力を磨いていく。  |
| 研修の充実             | ・園内研修の充実及び外部研修の活用など研修体制の再構築を図る。<br>・外部講師を依頼し、研修の充実を図る。   |
| インクルーシブ保育の充実      | ・異年齢クラス編成の中で、違いを認め合い、共に育ち合う仲間として、すべての子どもたちの成長を願う。  |
| 組織運営体制の確立         | ・教職員体制の課題が明確化された中で、組織の中での個々の役割や課題を再認識する。<br>・勤務時間管理を含め、教職員の就業における課題を再確認する。   |
| 施設整備計画の検討         | ・園庭について、子どもの遊びを中心に、またリスクマネジメントの視点からどのような園庭にしていくのかを教職員で話し合い、検討していく。<br>・既存園舎の内部改装及びトイレ改修、エレベーター、厨房について長期的な計画を立て、検討する。 |

#### 6 学校関係者の評価

監事監査会及び評議委員会に対し報告を行ったが、特に指摘すべき事項はなく適正との評価を得た。

#### 7 財務状況

公認会計士監査により、適正に運営されていると認められている。

#### 8 情報の公開

法人のホームページ及び自園のホームページに掲載。アドレス…<https://futaba-k-jesusband.jp/>

2021年5月13日理事会にて報告